様式編 目 次

◎ 県関係報告様式

報告様式1	被害発生報告	1811
報告様式1-1	避難の指示・勧告等の状況報告	1812
報告様式2	人的及び住家被害報告	1813
報告様式2-1	人的被害内訳	1814
報告様式2-2	住家被害内訳	1815
報告様式A	(略)	
報告様式3	庁舎等被害報告	1816
報告様式4	社会福祉施設・社会教育・文化施設・体育施設被害報告	1817
報告様式B	水道施設被害報告	1818
報告様式C	火葬場等被害報告	1819
報告様式5	医療衛生施設被害報告	1820
報告様式5-1	医療衛生施設被害内訳	1821
報告様式6	消防施設被害報告	1822
報告様式7	観光施設被害報告	1823
報告様式D	観光施設被害報告	1824
報告様式8	商工関係被害報告	1825
報告様式E	商工関係被害報告	1826
報告様式9	高圧ガス・火薬類施設及び鉱山関係被害報告	1827
報告様式F	農林水産関係被害報告	1828
報告様式10	(略)	
報告様式11	(略)	
報告様式12	農業施設被害報告	1829
報告様式13	農作物等被害報告	1830
報告様式13-1	1農作物被害内訳	1831
報告様式14	家畜等関係被害報告	1832
報告様式15	農地農業用施設被害報告	1833
報告様式16	林業関係被害報告	1834
報告様式G	土木施設関係等被害報告	1835
報告様式17	公共土木施設被害報告	1836
報告様式18	公営住宅等被害報告	1837
報告様式19	児童生徒及び教員等被害報告	1838
報告様式H	教育施設関係被害報告(県立及び市町村立関係)	1839
報告様式20	学校被害報告	1840
報告様式21	文化財被害報告	1841
報告様式22	(略)	
報告様式23	(略)	
報告様式24	(略)	

報告様式25 (略)

◎ 災害救助法関係様式

拟 助绿式Ⅰ		1901
救助様式2	避難所設置及び収容状況	1902
救助様式3	応急仮設住宅台帳	1903
救助様式4	炊出し給与状況	1904
救助様式5	飲料水の供給簿	1905
救助様式6	物資の給与状況	1906
救助様式7	救護班活動状況	1907
救助様式8	病院診療所医療実施状況	1908
救助様式9	助産台帳	1909
救助様式10	被災者救出状況記録簿	1910
救助様式11	住宅応急修理記録簿	1911
救助様式12	学用品の給与状況	1912
救助様式13	埋葬台帳	1913
救助様式14	死体処理台帳	1914
救助様式15	障害物除去の状況	1915
救助様式16	輸送記録簿	1916
◎ 被災者調		1071
対策様式1	被災者調査原票	1951
対策様式2	被災者台帳	1952
対策様式3	救助日誌	1953
対策様式4	救助実施記録日計票	1954
対策様式5	救助の種類別実施状況	1955
対策様式6	世帯構成員別被害状況	1958
対策様式7	物資購入(配分)計画表	1959
対策様式8	災害救助用物資引渡書	1960
対策様式9	災害応急用米穀供給台帳	1961
対策様式10	応急仮設住宅入居者選定調査書	1962
対策様式11	作業員雇上げ台帳	1963
対策様式12	防疫活動状況報告	1964
対策様式13	災害防疫所要見込額調	1965
対策様式14	遺体の捜索状況記録簿	1966
対策様式15	労務機材等の供給要請書	1967
対策様式16	作業員賃金台帳	1968
対策様式17	学用品割当台帳	1969

様式1【市町村本部⇒地方支部(総務班)⇒総合防災室】

【第二管区海上保安本部(八戸海上保安部、釜石海上保安部、宮古海上保安署)⇒総合防災室】

被害発生等報告

災 害 名	第	報(月	日	時	分現在)
市町村名	市町村発信者					
地方支部名	地方支部発信者					

1 人的被害

区	分	人数	氏	名	年 齢
死	者				
行方オ	- m - y				
17万1	`明有				
重像	。 者				
軽り	。 者				
+ - 18	, L				

4 その他の被害

区 分	数量	被	害	の	状	況

2 住家被害

区分	棟 数	世帯数	人員
全壊			
半壊			
一部破損			
床上浸水			
床下浸水			

5 本部の活動状況

災害対策(警戒)	災害対策	長本部	邪・災害	占警 形	达本部
本部設置・廃止	設置	月	日	時	分
状 況	廃止	月	日	時	分
避難の指示・	該当する	場合	、別添	— 様式1	-1を
勧告等の状況		添付	すること	<u>-</u> 。	
応援要請の状況					
消 防 機 関 の	消防職	員			人
活 動 状 況	消防団	員			人
ボランティア					
センターの設置					
及び活動状況					
津波警報等発表	閉鎖時	間		時	分
時における	閉鎖箇	所			箇所
水門等閉鎖状況	解除時	間		時	分
その他の措置状況					

3 非住家被害

区	3	Ų,	棟 数	被	害	の	状	況
公共	共建	物						
そ	の	他						
の	建	物						

- 注1. 本様式に書き切れない場合は、別紙に記入のうえ、併せて送付のこと。
 - 2. 「4 その他の被害」の欄には、ライフライン(電気、ガス、上水道等)被害について、特に記入すること。
 - 3. 第二管区海上保安本部に係る海上災害については、この様式を準用すること。

様式1-1【市町村本部⇒地方支部(総務班)⇒総合防災室】

避難の指示・勧告等の状況報告

災	害	名		第	報(月	日	時	分現在)
市	町 村	名	市町	村発	信者				
地	方 支 部	名	地方	支部多	発信者				

1 避難指示・避難勧告

避難指示等の区分	避	難	指	示	•	避	難	勧	告	
避難指示等を行った者										
避難指示等の理由										
避難指示等の発令日時		月		日		時	5	ì		
		地区			世帯	i		人		
避難対象地区名		地区			世帯	i		人		
及び避難対象者数		地区			世帯	i		人		
		【計】			世帯			人		
	(施設等名	i)					世春	Ħ		人
実避難先及び実避難者数	(施設等名	i)					世青	Ħ		人
大型無九及び大型無石数	(施設等名	i)					世青	Ħ		人
	【計】						世	帯		人
避難指示等の解除日時		月		日		時	5	宁		

2 自主避難

自	主	ì	辟	難	σ,)	日	時		月	日	時	分	
自	主	ì	辟	難	σ,) }	理	田						
自	主	避	難	対	象	地	区	名						
避	難	先	及	び	避	難	者	数	(施設等名)				世帯	人
帰		5	包		時	Ē		間		月	日	時	分	

自	È 避	難	の	E	3	時		月	日	時	分	
自	主 避	難	の	理	₫.	由						
自主	避難	対	象:	地	区	名						
避難	先 及	び	避	難:	者	数	(施設等名)				世帯	人
帰	宅		時			間		月	日	時	分	

注1. 本様式は、避難指示を発令した場合等(避難指示・避難勧告・自主避難)に、様式1に添付するものであること。

様式2 市町村本部⇒地方支部(福

人 的 及 び 住 家 被 害 報 告

市町村名 (支部名)						等名 (名)				発	信者				第	報	報告	時点		月	日	時	分	現在	調査	率			%
区	分		人	. 台	与	被	害		1	主				!	 家				<u>I</u>	被					害	<u> </u>		非信	上家
		被	死	行	重	軽		全	壊	(流线	夫)		#	壊		_	部	破	損	床	上	浸	水	床	下	浸	水	非信 被	害
		被害額合計		方				被	被	l) "	Ŋ	被	被	ñ را	Ŋ	被	被	IJ	Ŋ	被	被	h h	Ŋ	被	被	r)	Ŋ	被	被
		合		不	傷	傷	計	害	害	災世	災	害	害	災世	災	害	害	災世	災	害	害	災世	災	害	害	災世	災	害	害
\ 市町村名		計		个					1	帯	人		1	帯	人	1		帯	人	1		I 帯	人	1	1	I 帯	人		_
111-111-11			者	明	者	者		数	額	数	員	数	額	数	員	数	額	数	員	数	額	数	員	数	額	数	員	数	額
計		千円	人		, , ,	, , ,	人	棟	千円	世帯	人	棟	千円	世帯	人	棟	千円	世帯	人	棟	千円	世帯	人	棟	千円	世帯	, ,	棟	千円
																													,

- 注1. 人的及び住家被害については、当該市町村の区域内の全部の被害を記載すること。
- 2. 発生報告・応急対策報告(様式1)により報告した人的被害及び住家被害の記載内容と異なる場合は、人的被害内訳(様式2-1)及び住家被害内訳(様式2-2)を添付するものとする。
- 3. 人的被害については、他市町村に居住する者であっても、現に被災した市町村の被害として記載すること。
- 4. 非住家被害については、倉庫、土蔵、車庫、納屋等について、全壊又は半壊の被害を受けたもののみを記載すること。ただし、他の報告書に記載したものは含めないこと。

(様式2-1)

人的被害内訳

区	分	住	所	氏	名	年	令	性	別	原	因	負傷部位
ア死	者											1 /
イ 行方	不明者											
ウ 重	傷者											
工軽	傷者											

(様式2-2)

住家被害内訳

区分	地	区	棟 数	世帯数	人 員
ア 全壊(流失)					
 イ 半 壊					
1 十					
ウ 一部破損					
ウ 一部破損					
- 広 L 23 - ル					
工 床上浸水					
才 床下浸水					

【県有財産】地方支部各班又は県立各施設等 ⇒県関係課→総合防災室 【市町村有財産】市町村本部→地方支部 (総 務班)→総合防災室

庁 舎 等 被 害 報 告

市町村(支部等								等名					务	と信う	者								第		報	報·	告時	点			月	日	В	诗	分:	現在		訂	查	率		(%
	区	分	被害	±	地	立	•		木		庁			舎	建 () () ()	加速	建物	を含	む)			公			舎	物(附		建物:	を含	む)		舟	沿	舶	à		⊏ 1º	乍杉	7)		備	品	
 市		\	額	流埋	出没	流焼	出失	風	倒	全(炸	焼	半(炸	壊 _(幸)	破(炸	部損	浸床	上	床	水下	被害	全 (烷 (流	焼 尭)	半(炸	壊 _(幸)		部損	浸床	上	床	τ. Ι	被害	沈流	没出	破	損	全 (烷 (流	焼 (乗) (出)	破	損	全(烷	焼 焼 焼) 出)	破	損
村名	施設名		合計	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	害額合計	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害額合計	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額刑
計			千円	mi	刊		千円	m [*]	刊	棟		棟	千円		千円	棟	刊	棟	千円	千円	棟	千円			棟	刊	棟	千円	棟	千円	千円	隻	千円	隻	千円	箇所	刊	箇所	刊	箇所	千円	箇所	刊
																												\dashv		_													-
																												-	-				\dashv										-

注1. 様式4~22に該当しない行政財産及び普通財産について記載すること。

^{2.} 公舎については、人的及び住家被害報告(様式2)の「住家被害」欄に記載することとなるので、()をもって記載すること。

【県立】各施設→県関係課→総合防災室 【上記以外】市町村本部→地方支部(福 祉・教育事務所班)→県関係課→総合防災室

社会福祉施設·社会教育施設· 文 化 施 設 · 体 育 施 設

被害報告

市 町 村 名 (支部等名)	3				課 等 (班名	名)			発信者				第	報	報告	·時点	月	日	時	分現在	調査率	9,
	区 分				建	•			•		物				施				設			
		被		匽 (焼)	半壊	(焼)	一部	破損	浸			水		工作	乍物	設	備	±	地			
		害額		流失	14	1.4	14 1	1.5	床	上	床	下		14	1.4	1.5	1.4	1.6	14		被害	内容
		害 額 合 計	被 害	被	被害	被	被 害	被	被害	被	被 害	被	計	被	被	被	被	被 害	被	計	12.0	770
		ĀI	面	害	面	害	面	害	面	害	面	害		害	害	害	害	面	害			
市町村名	施設名		積。	額	積。	額	積。	額	積。	額	積。	額		数	額	数	額	積。	額			
計		千円	m [*]	千円	m	千円	m¹	千円	m	千円	m [*]	千円	千円	箇所	千円	箇所	千円	m [*]	千円	千円		

注1. 「被害内容」には、具体的な状況を記入すること。

様式B【市町村本部⇒地方支部(保健環境班)⇒県関係課⇒総合防災室】

宛先

岩手	-県	00	保低	<u></u>	/ 璟	境保全	果長	殿	差出人:						
				水	道施	设被害	状況	報告	書(速	報	第	報)			
									平成	年	月	日	時	分現在	の状況
				原因											
	平成	右	Ŧ	月	日	時	分	発生							
J	京因														
o 6	∵ ⇔ _	いナヰ	= 444 ~	. 10T ===											
		-		(概要											
1 2		町村名 直事業			\circ	O上水道									
_		旦 ず っ 水人□			現在給										
	給		_		70 IX 114	/\/\L									
<u>.</u>															
•	7,144														
3 1	波災力	施設0	の概要	医(箇月	斤数、施	設名等)									
1	取	水施言	元												
2	貯	水施記	殳												
3	導	水施記													
4	浄ス	水施言	殳												
		水施言													
6	配力	水施計	殳												
	// - 	ارمیا	וי ים												
		水の∜ ·		11k 1 	00	ш#/О/	201	\	200						
•	断水		00	地区		世帯(〇($\bigcirc \bigcirc 0$	生山四		
•	減水	•	00	地区	00	世帯(〇(JHUE	〇吋	~	00%	1 市川収		
5 1	大争系	給水の	り状況	2											
•					〇〇地	区へ給か	(車の	台で選	『搬給水						
						_ 16.									
6 1	复旧丬	犬況 及	及び見	見込み											
	OF		〇時	0	〇地区	一部(〇	〇世帯	帯)給 フ	k開始						
7 1	波害3	金額													
)OC			は未足											
報	_	告			-)〇水道									
所属	.	職	• 氏:	名	職		氏:	名				Tel			
注1.	本様	式は、	災害の	規模やる	その状況が	『判明するま [®]	での間に	に使用す	るものであり	リ、被害な	件数、被	な害額等力	が判明し	た時点では、	

発 信:

平成

年

月

日

注1. 本様式は、災害の規模やその状況が判明するまでの間に使用するものであり、被害件数、被害額等が判明した時点では、 様式5を使用するものであること。

様式C【市町村本部⇒地方支部(保健環境班)⇒県関係課⇒総合防災室】

火 葬 場 等 被 害 報 告

災	害	名	第	報(月	日	時	分現在)
市	町 村	名	市町	村発信	者			
地	方 支 部	名	地方。	支部発信	者			

1 火葬場

5 TL 55	1.1	——————————————————————————————————————	.1.15	\ <u></u>	15		_	_	١=	
名 称 等	被	害	状	況	復	旧	0)	見	通	し

2 墓地

名 称 等	被	害	状	況		復	旧	の	見	通	し

注1. 本様式は、災害の規模やその状況が判明するまでの間に使用するものであり、被害件数、被害額等が判明した時点では、 様式5を使用するものであること。

注2. 墓地の被害報告では、墓地の区域の流出や管理棟の倒壊など公共的な被害を報告の対象とし、墳墓の倒壊など個人的な被害は、報告の対象としない。

【国立病院等】地方支部(保健環境班)⇒ 県関係課⇒総合防災室

【県立病院等】地方支部 (県立病院班)⇒医療局管理課 ⇒総合防災室

【その他】市町村本部⇒地方支部(保健環境班)

⇒県関係課⇒総合防災室

医療衛生施設被害報告

市町村名					課等	手名						杂	信者	<u>.</u>				笋	Ę <u>ś</u>	報	報	告時	占	月	日	時	分現	存	調金	李垄		q	%
(支部等名)					(班	名)							,,,,,	•				7		112	112	ш	/IIV	,,			73 -51	, ,	μ/-) <u>-</u>	_ '			
区分	被			医				療			ጵ	包			設			上	7	k	道	;	衛		:	生		J	施		Ī	设	
	害			病			ß	完			等			感染 指定	2 症	母子	-²健 F	- 7	k道	簡水	易道	し 加.	尿理	ご 加.	み 理	小多	幸場	^ l	・獣 及場	レ支		草	地
	額		立	県			村立		赤等		人立		間	療機	幾関	セン	ター					<u>処</u> 施	理設	処 施	理 設								
	合	施	被害	施 設	被害	施 設	被害	施設	被害	施品	被害	施	被害	施記	被害	施	被害	施	被害	施	被害	施											
市町村名	計	設数	害額	数数	苔額	数数	害額	故数	害額	設数	害額	設 数	害額	設数	害額	設数	害額	設数	害額	設数	害額	設数	害額										
=1	н	棟	千円	棟	千円	棟				棟		棟		棟	千円	棟	千円	棟	千円	棟	千円	棟			千円	棟		棟	千円	棟		 棟	
計																																	

注1. 「医療施設」に被害が発生した場合、様式5-1を添付すること。

(様式5-1)

医療衛生施設被害内訳

市町村名	施設区分	医療施設名	敷地・建物の状況	診療機能の状況	入院患者の状況	その他参考事項

注1. 「施設区分」欄は、病院、一般診療所、歯科診療所等の別を記載すること。

^{2. 「}敷地・建物の状況」欄は、全・半壊、床上・床下浸水等の区分及び被害の概要を記載すること。

^{3. 「}診療機能の状況」欄は、診療機能への影響の有無及び医療機器等の被害の概要を記載すること。

^{4. 「}入院患者の状況」欄は、入院患者の被害の状況及び他施設への移送の必要の有無等を記載すること。

様式6 市町村本部⇒地方支部(総務班) ⇒総合防災室

消防施設被害報告

市町村名 (支部名)				-	等名 [名)					発信	者				第	報	報告	時点	J	===	日	時	分瑪	在	調	査率			%	
区分				庁			舎			等			七月	† <i>i</i> i\			村	幾			械					水		利		
	被被	全	焼	半	焼	_	部	浸	ļ		水	計	火	桜 D見 ぐら	自車	京車	ポン	プ付	小型	텔動	7.0	\ /IL	- 1	१४४ १	'L ₩	防	火	消队	方用	計
	害っち	流	竞) 失	()	焼)	破	部 損	床	上	床	下		か	ぐら	ポン	z車 ノプ	積載	プ付 載車	ポン	型動 け ノプ	その	プロ	計	川1 	比栓	防 水·	そう	井戸	事等	āl
	被害額合計	被	被	被	被	被	被	껆	被	姑	被	被	被	被	被	被	被	껆	被	被	被	껆	썲	被	姑	袖	被	妆	被	本中
市町村名	計	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害額	被害数	被害額	被害数	被 害 額	被害数	被害額	被害額
	<u> </u>																													
計	千円	棟	千円	棟	千円	棟	千円	棟	千円	棟	千円	千円	棟	千円	台	千円	台	千円	台	千円	台	千円	千円	箇所	千円	箇所	千円	箇所	千円	千円

市町村本部⇒地方支部(総務班·保健環境班) ⇒県関係課⇒総合防災室

観光 施設被害報告

市町村名 (支部名)				課等						角	と信う	者							第		報	報	告時	点		月	日	B	寺	分班	見在	調査	李		%	,
区分						1	`					共					施					Ē	<u>元</u>					天	<u>.</u>	莲	Í	方	包	i	設	\neg
	種	被 害 額	道	路	橋	梁	園	地	駐車	丰場	展休憩	望	上水	下 道	索施	道 設	野営施	宫場 設	宿施	泊設	船施	舶	その)他	Ē	†	展 休意	望	索施	道 設	宿施	泊 :設	その	D他	言	ł
市町村名	別	合計	施設数	被害額	施設数	被害額	施設数	被害額	施設数	被害額	施設数	被害額	施設数	被害額	施設数	被害額	施設数	被害額	施設数	被害額	施設数	被害額	施設数	被害額	施設数	被害額										
	自然公園	千円	箇所	千円		千円	箇所	千円	箇所	千円	箇所		箇所		箇所				箇所							千円			箇所	千円	箇所	千円		千円	箇所	千円
計	観光施設																																			
	計																																			
	自然公園																																			
	観光施設																																			
	計																																			
	自然公園																																			
	観光施設																																			
	計																																			
	自然公園																																			
	観光施設																																			
	計																																			

注1. 「自然公園」欄には、自然公園法に規定する自然公園の区域内の被害について記載し、「観光施設」欄には、自然公園の区域外の被害について記載すること。

- 4. 上下水道被害は、医療衛生施設被害(様式5)とは重複しないものであること。
- 5. 宿泊施設の被害については、人的及び住家被害(様式2)の「住家被害」欄に記載することとなるので、この表では()をもって記載すること。

^{2.} 公共施設に係る被害のうち、道路及び橋梁の被害は、河川・道路等土木施設被害(様式17)とは重複しないものであること。

^{3.} 展望休憩所等の建物に係る被害は、人的及び住家被害(様式2)の住家被害とは重複しないものであること。

様式D【市町村本部⇒地方支部(総務班)⇒県関係課⇒総合防災室】

観光施設被害報告

災	害		名		第	報(月	日	時	分現在)
市	町	村	名	市	町木	寸発 信	者			
地	方 支	部	名	地	方支	部発信	者			

施設名	被	害	状	況	復	旧	の	見	通	L

注1. 本様式は、災害の規模やその状況が判明するまでの間に使用するものであり、被害件数、被害額等が判明した時点では、 様式7を使用するものであること。

市町村本部⇒地方支部(総務班) ⇒県関係課⇒総合防災室 工 関 係 被害 報告

市町村名 (支部名)			課等名 (班名)			発信者			第 報	報告時点	月	日 時	分現在	調査率	%
区分				商	業	関 (系			エ	業		Ę	係	
市町村名	被 害 額合 計	土地	建物	什 器 備品等	商 品	小 計	被災事業所数	被災事業 所従 業員数		建物	機械設備	原材料製品等	小計		被災事業 所従 業員数
計	千円	千円	千円	千円	千円	千円	事業所	Α	千円	千円	千円	千円	千円	事業所	,

注1. 商業関係の建物に係る店舗のうち、店舗併用住宅の被害については、人的及び住家被害報告(様式2)の「住家被害」欄に記載することとなるので、店舗については専用のものについて記載すること。 なお、この表に記載した建物の被害は、人的及び住家被害報告(様式2)の非住家被害とは重複しないものであること。

^{2.} 工業関係の建物に係る工事のうち、工場併用住宅の被害については、人的及び住家被害報告(様式2)の「住家被害」欄に記載することとなるので、工場については、専用のものについて記載すること。 なお、この表に記載した建物の被害は、人的及び住家被害報告(様式2)の非住家被害とは重複しないものであること。

様式E【市町村本部⇒地方支部(総務班)⇒県関係課⇒総合防災室】

商工関係被害報告

災	害	名	第	報(月	日	時	分現在)
市	町 村	名	市町	村発信	者			
地	方 支 部	名	地方	支部発信	者			

事業所名	被	害	状	況	復	旧	の	見	通	l

注1. 本様式は、災害の規模やその状況が判明するまでの間に使用するものであり、被害件数、被害額等が判明した時点では、 様式8を使用するものであること。

注2. 事業所名は、原則公表しないものであること。

様式9 (【高圧ガス、火薬類施設及び鉱山関係】 市町村本部⇒地方支部(総務班・保健環境班) ⇒(県関係課)⇒総合防災室

【ガス関係施設】

盛岡ガス(株)、(社)岩手県高圧ガス保安協会

高圧ガス・火薬類施設及び鉱山関係被害報告

市町村名 (支部名)					等名				į	発信	者					第	. i	報	報	告時	点	月	E	3 F		分現	.在	調査	李		%
区分				高	日	Ē	ガ	7	ζ	施	設				火	薬		頁	施	設				鉱		Щ	関		係		
	被害	製	氷	冷	凍	貯	蔵	製	造	その	の他	Ē	†	製	造	貯	蔵	そ0	D他	ψū	+	建	物	設	備	原木	材料	その	D他	III	it
市町村名	被害額合計	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額																						
計		箇所	千円	箇所	千円	箇所	千円	箇所	千円																						

注1. 盛岡ガス㈱及び(社)岩手県高圧ガス保安協会によるガス関係施設の被害報告については、この様式を準用すること。

様式F【市町村本部⇒地方支部(農林班·水産班)⇒県関係課⇒総合防災室】

農林水産関係被害報告

災	害	名	第	報(月	日	時	分現在)
市	町 村	名	市町	村発信	者			
地	方 支 部	3名	地方。	支部発信	者			

被害項目	調	査	結	果
今後の調査 スケジュール				

注1. 本様式は、災害の規模やその状況が判明するまでの間に使用するものであり、被害件数、被害額等が判明した時点では、 様式10~様式16を使用するものであること。

様式12 「市町村本部⇒地方支部(農林班) ⇒農林水産企画室⇒総合防災室

農業施設被害報告

市町村名 (支部名)					課領(班					į	発信す	者					第		報	報	告時	点	F	1	日	時	分	現在	調査	至		%
N N	分			:	共	同	利	用	l 方	色 言	殳			÷	ŧ	同	利	用	施	į <u> </u>	殳		ţ	也プ	5 公	、共	寸	体	等(のが	包	ž
		被 害 額 計	農関	産 係	畜関	産 係	蚕関	糸係	園関	芸係	その	D他	農関	産係	畜関	産係	蚕関	糸係	園関	芸係	その	D他	農関	産係	畜関	産 係	蚕関	糸係	園関	芸係	その)他
市町村名		合 計	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額
計		千円	箇所 件数	千円		千円	箇所 件数	千円	箇所 件数	千円	箇所 件数	千円	箇所 件数	千円	箇所 件数	千円	箇所 件数	千円	箇所 件数	千円	箇所 件数	千円	箇所 件数	千円	箇所 件数	千円	箇所 件数	千円	箇所 件数	千円	箇所 件数	千円
																																\blacksquare
																																\blacksquare
																																\exists
																																\blacksquare
																																\dashv
																																\dashv
																																\neg

市町村本部⇒地方支部(農林班) ⇒農林水産企画室⇒総合防災室

農作物等被害報告

市町村名 (支部名)					果等4 班名						発	信者	-				第		報	報	告時	i点		月	E	3	時		分琲	在	訂	首直	率		9	6
区分	被害	水	ζ 7	稲	麦	Ē	類	豆类	類•執	推穀	里	ř	菜	果	Į ;	尌	花	;	ŧ	I	芸作	物		桑		飼	料作	物	果棒等	尌∙桑 の樹	&樹	牧	[]	草	蚕	繭
市町村名	害額合計	被害面積	被害数	被害額	被害面積	被害数	被害額	被害面積	被害数	被害額	被害面積	被害数	被害額	被害面積	被害数	被害額	被害面積	被害数	被害額	被害面積	被害数	被害額	被害面積	被害数	被害額	被害面積	被害数	被害額	被害面積	被害数	被害額	被害面積	被害数	被害額	被害量	被害額
計	千円	ha	t	千円	ha	t	千円	ha	t	千円	ha	t	千円	ha	t	千円	ha	t	千円	ha	t	千円	ha	t	千円	ha	t	干円	ha	t	千円	ha	t	千円	箱	千円

注1. 農作物被害内訳(様式13-1)を添付すること。

(様式13-1)

農作物被害内訳

市町村名	作	物	夕	被	害	程	度 別 面		被害農家戸数	神	宔	抽	IX	夕
111 H1 17 12	ŀ	190	11	30%以下	31	∼ 50%	51~70%	71%以上				تا د		11
				ha		ha	ha	ha	戸					

「市町村本部⇒地方支部(農林班) ⇒農林水産企画室⇒総合防災室 **家 畜 等 関 係 被 害 報 告**

市町村名 (支部名)		課等(班				発信者	Ť		第報	報 告	時点	月	日	時	分	現在	調査率		%
区分					家		•			畜					等				
	被害	乳	4	肉月	用牛	旭	Ķ	採り	卪鶏	ブロイ	イラー	F	Ħ,	その [.] 家	他の 畜	畜產	主物	貯 蔵加 コ	或 品 C 品
市町村名	被害額合計	被害数	被 害 額	被害数	被害額	被害数	被 害 額	被害数	被 害 額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額
計	千円	頭	千円	頭	千円	頭	千円	羽	千円	羽	千円	頭	千円	頭	千円		千円		千円

様式15 【県管理(海岸保全施設)】地方支部(農林班)⇒県関係課 ⇒総合防災室 【県管理(その他)】県立各施設⇒県関係課⇒総合防災室

【上記以外】市町村本部⇒地方支部(農林班)⇒県関係課 →総合防災室

農地農業用施設被害報告

市町村名 (支部等名)						等名					発信	言者					第	報	報	告時	点	J	月	日	時	分取	見在	調査	率		%
	区分					農	•		地					農		'	業			月]		扩			Ī	设				
		被害	合計	В	В	ţ	H	牧 ^I (牧 含	草地 道を む)	小	計	te &	池	頭首	1	水	路	揚刀	k 機	堤	防	道	路	橋	梁	農地	保全	小	計	海 保全	施設
		筃	被	面積	被	(面 積	被	(面積	被	(面 積	被	箇	被	筃	被	筃	被	箇	被	筃	被	筃	被	筃	被	箇	被	筃	被	筃	被
`			害	積)	害	積	害	積	害	積	害		害		害		害		害		害		害		害		害		害		害
市町村名		所	額	箇 所	額	箇所	額	箇所	額	箇 所	額	所	額	所	額	所	額	所	額	所	額	所	額	所	額	所	額	所	額	所	額
計		箇所	千円	(ha) 箇所	千円	(ha) 箇所	千円		千円	(ha) 箇所	千円	箇所	千円	箇所	千円	箇所	千円	箇所	千円	箇所	千円	箇所	千円	箇所	千円	箇所	千円	箇所	千円	箇所	千円

【国有林】東北森林管理局青森分局岩手連絡室⇒農林水産企画室 ⇒総合防災室

→総合防災室 【県有林】地方支部(農林班)→県関係課→総合防災室 【上記以外】市町村本部→地方支部(農林班)→県関係課 →総合防災室

林業関係被害報告

市町村名 (支部等名)						課領							発	信者						第		報	報	告時	点		月	日	時	: 3	分現	在	調査	至至		%
区分					木			業		施								7	林		産		物					;	 森				林			\exists
	被害	林	道	林道	首橋	作美	業道	治施	山設	林地	崩壊	林施	産 設	苗施	畑設	被宝	木	材	薪	炭	特林	用	その)他	被宝	公 有	団 林	公 有	社 林	県有	林	市町有	T村 林	私有		被宝
市町村名	被害額合計	被害箇所	被害額	被害箇所	被害額	被害額小計	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害数	被害額	被害額小計	公有被害面積	被害額	被害面積	被害額	被害面積	被害額	被害面積	被害額	被害面積		害額小計										
計	千円	箇所	千円	箇所	千円	箇所	千円	箇所	千円	箇所	千円	箇所	千円	箇所	千円	千円	m	千円	kg	千円	kg	千円		千円	千円	ha	千円	ha	千円	ha	千円	ha	千円	ha	千円	千円

注1. 国有林被害については、この様式を準用すること。

様式G【市町村本部⇒地方支部(土木班)⇒県関係課⇒総合防災室】

土木施設関係等被害報告

災	害	名	第	報(月	日	時	分現在)
市	町 村	名	市町村	発信:	者			
地	方 支 部	名	地方支	部発信	者			

施設区分	被害状況	対 応 状 況
道 路		
河 川		
砂 防		
下水道		
都 市 公 園		
公 営 住 宅		
港湾		
その他	草やその状況が判明するまでの間に使用するもの [・]	

注1. 本様式は、災害の規模やその状況が判明するまでの間に使用するものであり、被害件数、被害額等が判明した時点では、 様式17及び様式18を使用するものであること。

【国管理】岩手河川国道·三陸国道事務所→県関係課→総合防災室 【県管理】地方支部(土木班)→県関係課→総合防災室 【市町村管理】市町村本部→地方支部(土木班)→県関係課 ⇒総合防災室 【日本道路公団管理】盛岡管理事務所⇒県関係課⇒総合防災室

【空港】空港管理事務所⇒県関係課⇒総合防災室

公共土木施設被害報告

市町村 (支部等	名 名)							課等名 (班名	3						ž		Í						:	第 新	Ž	報	告時	点		月	日日	诗 分	引現在	E	調査	李		%
区分						Ì						=	L						事								₫	7	町	†	寸	I	1	事				
	河	Ш	道	路	橋	梁	公	園	海 (そ)	≨岸 の他)	砂防	設備	地す 防止	べり 施設	海 (港派 かる =	岸 弯にか もの)		湾	下力	水道	急傾崩壊施	斜地 防止 設	1	Ħ	河	. JII		路	橋	梁	公	園	下	水道	=	+	合	計
市町村名	被害 箇所	被害額	被害 箇所	被害額	害箇	被害 額	被害 箇所	被害 額	被害 箇所	被害 額	被害 箇所	被害額	被害 箇所	被害額	害箇	被害 額	害箇	被害 額	被害 箇所					被害額	被害 箇所	被害額	害箇	被害 額	被害 箇所	被害 額	被害 箇所	被害 額	被害 箇所	被害 額	被害 箇所	被害額	被害 箇所	被害額
計		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円

注1. 上段に前回報告、下段に今回報告を記入すること。

注2. 国管理及び日本道路公団管理の被害については、この様式を準用すること。

様式18 【市町村営住宅】市町村本部⇒地方支部(土木班)⇒県関係課⇒総合防災室 【県営住宅等】地方支部(土木班)⇒県関係課⇒総合防災室

公 営 住 宅 等 被 害 報 告

市町村名 (支部等名)					課領(班					発信	者				第	報	報告	·時点	月	日日	诗 分	現在	調査	率	%
	区 分	被	構	被	土	地		立	木					1	公営住	È宅(f	寸属建	物を記	含む)			エイ	乍物		
		害団		害	流	埋	流失	•焼失	風	倒	全 (火 • 性	壊 尭) E 失	半堤	夏(焼)	一破	部 損	床	上	床	k 下	(י)	壊 焼) 焼 失	破	損	
		地		額	被	被	被	被	被	被	被	被	被	被	被	被	被	被	被	被	被	被	被	被	被害状況
設置者(県又は市	被害団	総戸		合	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	害	
町村名)	地名	数	造	計	数	額	数	額	数	額	数	額	数	額	数	額	数	額	数	額	数	額 千円	数	額	
計				千円	m	千円	m	千円	m	千円	棟•戸数	千円	棟・戸数	千円	棟∙戸数	千円	棟∙戸数	千円	棟・戸数	千円	箇所	千円	箇所	千円	
				_																					

注1. 「被害状況」欄には、具体的な状況を記入すること。

【国立】国立学校⇒総合防災室

【県立】県立学校⇒県関係課⇒総合防災室

様式19 【市町村立】市町村本部⇒地方支部(教育事務所班)

⇒県関係課⇒総合防災室

【私立】私立学校→総務室→総合防災室 【県立大学】地方支部(県立大学班)→総務室→総合防災室 **児 童 、生 徒 及 び 教 員 等 被 害 報 告**

市町村名 (支部等名)				課等				発信	者				第	報報	告時点	F	月日日	诗 分現	在 調査	率	%
+	学		Ī	†		团	見児		児	童	•	生	 走		教		J			員	
市 町 村 名	校	死	行	負(易 者	死	*	行士	不明	負		易有		死	-1 ⁄	行士	不明	負	傷	者	_
村夕			方不	重傷	軽傷	δŗ	者	行方	个明	重	傷	軽	傷	ን ቤ	者	行方	ጥሣ	重	傷	軽	傷
	名	者	明	傷	傷	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
計		,	,	人	Α	Α.	7	Α.	\ \	Y	Α.	,	,	,	, λ	7	人	Y	7	7	, ,

注1. この報告は、人的及び住家被害報告(様式2)の再掲として記載するものであること。

様式H【≪県立学校≫県立学校⇒県関係課⇒総合防災室】

【《市町村立学校》市町村本部→地方支部(教育事務所班)→県関係課→総合防災室】 【《学校以外の教育施設》市町村本部→地方支部(教育事務所班)→県関係課→総合防災室 県立施設→県関係課→総合防災室】

教育施設関係被害報告 (県立及び市町村立関係)

	教 月 旭 改 关 1	双音和古	(宗)	LXU	• Пі щ	<u> ነ ተነ </u>	判(术)	
災害名			第	報(月	日	時	分現在)
色 設 名			施設	発信	者			
方 町 村 名			市町	村 発	信者			
也方支部名			地方支	部発	信者			
1 人的被害	状況(児童·生徒·教団	職員等)						
市町村名	学校等施設名	学年・年	令•職名	性	生別		被害の	伏況
2 学校等施	設被害状況							
市町村名	学校等施設名		被害状況	元			対応状	況
3 学校の休 (1)全休	校等の状況 							
市町村名	学校名			休	校等(の理由		
(2) その他								
市町村名	学校名			<u>休</u>	校等(り理由		
 4 避難所と	 なっている学校の状況	l 兄						
市町村名	学校名		避難者数			避難者	数のうち	児童生徒数
	101		~_ <u>^</u>	•		~= A= H		
E 1. 本様式/	▲ は、災害の規模やその状況	」 が判明するま	での間に使	用するも	のであ	し り、被害件	数、被害額	等が判明し

本様式は、災害の規模やその状況が判明するまでの間に使用するものであり、被害件数、被害額等が判明し た時点では、様式4(社会教育、文化施設及び体育施設)、19(児童、生徒及び教職員)、20(学校)及び21 (文化財)を使用するものであること。

【国立】国立学校⇒総合防災室

様式20

【県立】県立学校⇒県関係課⇒総合防災室

【市町村立】市町村本部⇒地方支部(教育事務所班)

⇒県関係課→総合防災室

【私立】私立学校→総務室→総合防災室 【県立大学】地方支部(県立大学班)→総務室→総合防災室

市 町 村 名 (支部等名)		課 等 名 (班名)		発信	言者			第 報	報告時点			月	日 1	時	分現在		調査率	%
市	学	被		建			I	物		т.	作物	土	地	設	備	その他		
町		害	全	壊	半	壊			床下浸水									
	校	額	被 害	被	被害	被	被	被	被	被	被	被 害	被	被	被	被	被害	内容
村		合	面	害	面	害	害	害	害	害	害	面	害	害	害	害		
名	名	計	積	額	積	額	額	額	額	数	額	積	額	数	額	額		
計		千円	m	千円	m [*]	千円	千円	千円	千円	箇所	千円	m [*]	千円	箇所	千円	千円		

様式21 「市町村本部⇒地方支部(教育事務所班) ⇒県関係課⇒総合防災室

文化財被害報告

市 町 村 名		課 等 名		発信者		第 報	報告時点 月	日 時 分現在	調査率	%
区分				1	文 化 財	1				
市町村名	被害額合計	指定区分	文化財の名称	全壊・流失	半壊	一部破損	防災保存施設	防災保存設備	被害	内 容
計				千	円 千円	千円	千円	千円		
		幼が出れた記えす								

注1. 「被害内容」には、具体的な状況を記入すること。

救助の種目別	年	月	日	品	名	単位・呼称	摘	要	受	払	残	備	考
避 難 所 用													
炊き出しその他に													
よる食品給与等													
給水等機械器具燃料													
浄水用薬品資材													
被服 • 寝具等													
医薬品衛生材料													
被災者救出用													
機械器具燃料													
燃料及び消耗品													

- (注) 1 「摘要」欄に購入又は受入先及び払出し先を記入すること。
 - 2 「備考」欄に購入単価及び購入金額を記入すること。
 - 3 各救助の種目別最終行欄に受、払、残の計及びそれぞれの金額を明らかにすること。 なお、物資等において、都道府県より受入分及び市町村調達分がある場合には、それぞれの別に受、払、残の計及びそれぞれの金額 を明らかにしておくこと。
 - 4 救護班による場合には、救護班ごとに救護業務従事期間中における品目ごとの使用状況を記入すること。 なお、「備考」欄に払高数量(使用数量)に対する金額を記入すること。

辟	難	祈	σ	夂	称	種	別	盟	設	加	問	宝	. 人 貞	昌	延人員	物品使	物品使用状況		支	出	貊	備	考
VET 744	大匹	121	V	7 µ	۸۱۱,	7至	/3/3	J713	нX	281	l±1			Д	<i>是</i> 八 页	品名	数 量	天	又		1U) 	νн	~-3
									J	1	日			人	人						円		
								\sim	J	1	日												

- (注) 1 「種別」欄は、既存建物、野外仮設、天幕の別に記入すること。

 - 2 物品の使用状況は、開設期間中に使用した品目名、使用数量を記入すること。 3 他市町村の住民を収容したときは、その住所、氏名及び収容期間を「備考」に記入すること。

応急仮設 住宅番号	世帯主氏名	家族数	所	在	地	構 造区 分	面	積	着	工.	入 居 月 日	実 支	出象	頂備	考
		人											Р	}	

- (注) 1 「応急仮設住宅番号」欄は、応急仮設住宅に付した番号とし、設置個所を明らかにした簡単な図面を作成し添付すること。
 - 2「家族数」欄は、入居時における世帯主を含めての人員数を記入すること。
 - 3「所在地」欄は、応急仮設住宅を建設したところの住所を記入すること。
 - 4「構造区分」欄は、木造住宅、プレハブ住宅の別を記入すること。
 - 5「敷地区分」欄は、公私有別とし、有無償の別をも明らかにすること。
 - 6「備考」欄は、入居後における経過を明らかにしておくこと。

市町村名 二戸市

炊	出し	場	1	月	日		月	日		月	日		月	日		月	日		月	日		月	日	,	月	日	A ∌1.	実支出額	備考
0	名	移	前朝	昼	夜	朝	昼	夜	朝	昼	夜	朝	昼	夜	朝	昼	夜	朝	昼	夜	朝	昼	夜	朝	昼	夜		実支出額 円	畑 与
	計																												

(注) 「備考」欄は、給食内容を記入すること。

飲 料 水 の 供 給

市町村名 二戸市

供	給	対	象		給		水		用		機		械	器			具					\neg
				<i>h</i>			借		/ 14		上		修	нн			<u>/\</u> 繕	燃料	斗 費	実支出額	備	考
月	日	人	員	名	称	数	量	所	有	者		額	修繕月日	修	繕	費	修繕の概要	,,,,,,	, ,		V113	Ĭ
			人									E E E E E E E E E E E E E E E E E E E				田			円	H		
	計																					

(注) 1 給水用機械器具は借上費の有償、無償の別を問わず作成するものとし、有償の場合のみ「金額」欄に額を記入すること。 2 「修繕の概要」欄には、修繕の原因及び主な修繕個所を記入すること。

物 資 の 給 与 状 況

市町村名 二戸市

A S	₹ / / 	ш, ш, ж	甘かれたよ		I	H-/m	次		·A	E	Ø	`		Image: state of the state of t	T .			I	
111 月	く放き	世帝级	基礎となった 世帯構成人員	給与月日	<i>→</i> □	物工士	資	7	洽	与	O,)	品	名	実	支	給	額	備
程月	区分	<u></u>	1	П н	布団	毛布													
			人	月 日														円	
	△梅	###																	
≢ 1.	全壊	世帯																	
計	八八十字	ШШ-																	
	半壊	世帯																	

災害救助物資として上記のとおり給与したことに相違なし 平成 年 月 日

給与責任者 氏名

- (注) 1 住家の被害程度に、全壊(焼)流失又は半壊(焼)床上浸水の別を記入すること。
 - 2 受領年月日に、その世帯に対して最後に給与された物資の受領年月日を記入すること。
 - 3 「物資給与の品名」欄に、数量を記入すること。

救 護 班 活 動 状 況

○○救護班

班長:医師 氏名 (EII) 患者数 措 備 考 月 日 市町村名 置 \mathcal{O} 概 要 死体検案数 修繕費 円 計

(注) 「備考」欄に班の編成、活動期間を記入すること。

診療機関名	患者	氏	名	診療期間	病名	診		区	診療報 入 院	國点数 通 院	金	額	備考
				月日			72	,	点	点		円	
計機関			人										

(注) 「診療区分」欄は該当欄に○印を記入すること。

救助様式-9

助 産 台 帳

分	ベ	ん	者	氏	名	分	ベ	h	日	時	助	産	機	関	名	分	ベ	h	期	間	金	客	頂	備	考
																	月		日 ~ 月	田					
		=	†																						

						扌	效	出		用		機		械	<u>!</u> 1	器	:	具										
年	月	Н	救人	出員				借		Ŀ.		費		修	Ş		繕		費	伙	料	弗	宝	卆	Ж	姷	借	考
)1	Н	人	員	名	称	数	量	所有 理者	者(管 氏名)	金		額	修繕	月日	修	繕	費	修繕の概要	Min	17	只		_	Щ	115	ν μ	7
	月	田		人									PI I	月	日			円				円				円		
	計																											

- (注) 1 他市町村に及んだ場合には、備考欄にその市町村名を記入すること。 2 借上費については、有償、無償を問わず記入するものとし、有償による場合にのみ、その借上費を「金額」欄に額を記入すること。 3 「修繕の概要」欄には、修繕の原因及び主な修繕個所を記入すること。

住 宅 応 急 修 理 記 録 簿

世	帯	主	氏	名	修	理	個	所	概	要	完	了	月	日	実	支	出	額	摘 要
												月		田				円	
計			世春																

学 用 品 の 給 与 状 況

市町村名 二戸市

_		T			1			1													_					
			学	児童(生徒)	親	権	者	給	与		給	Ė	ĵ-	品	\mathcal{O}	١	内	訳								
学	校	名		п 6	г.		H			教	禾	斗	書		そ	\mathcal{O}	他	学	用	品	実	支	出	額	備	考
			年	氏 名	氏	ì	名	月	日																	
			_																					円		
																							'	1		
	小学	之校			\vdash															 	1			円		
計	中学	之校			1																			寸		

学用品を上記のとおり給与したことに相違なし 平成 年 月 日

給与責任者(学校長) 氏名

ED

- (注) 1「給与月日」は、その児童(生徒)に対して最後に給与した給与月日を記入すること。
 - 2「給与品の内訳」欄には、数量を記入すること。

救助様式-13

埋

死		亡	埋		葬		死	亡	者		埋	葬	を行	。 つ	た	者		埋				萝	 专	費			
年	月	日	年	月	日	氏		名	年	齢	死 との	亡 ā ひ関係	系			名	棺 (含む	(付属 ·)	品を	埋火	葬 葬	は 料	骨		+	備	考
																			田			円	Д		円		
	計							人																			

- (注) 1 埋葬を行った者が市町村長であるときは、遺族の氏名を「備考」欄に記入すること。 2 市町村長が、棺、骨箱等を現物で給与したときは、その旨「備考」欄に明らかにすること。 3 埋葬を行った者に埋葬費を支給したときは、その旨及び金額を「備考」欄に記入すること。

救助様式-14

死 体 処 理 台 帳

処 理	1	死	体	発	見						遺		族	洗	浄	等	0)	処	理	死体の				
年月日	3	日日	寺及	び場		亡	者	氏	名	氏		名	死 亡 者との関係	品品	名	数	量	金	額	一 時 保存料	検案料	実支出額	備	考
																			円	円	円	円		
計									人															

障害物除去の状況

住	家被害程度区分	氏 名	除去	に	要し	た	期	間実	支	出額	除去に要すべき	き状態の概要	備 考
			J	FI.	日~	月		日					
計	半 壊(焼)	世帯											
p l	床上浸水	世帯											

渝 送 記 録 簿

輸	送			輸送区間	,	借		上		等	至			修								繕											
月	日	目自	的			用:	_			÷	額	故						修	繕	修繕費	おお	隌	\mathcal{O}	概	要	燃料	費	実	支	出	費	備	考
	1			(四口門正)	種	类	頁台	3 娄	女			名称	番号	所	有	者戶	5名	月	日			17		190	_								
											円									円							円				円		
									+												\dagger												
	計																																

- (注) 1 「目的」欄は主たる目的(又は救助の種類名)を記入すること。
 - 2 都道府県又は市町村の車両等による場合は「備考」欄に車両番号を記入すること。
 - 3 借上車両等による場合は有償、無償を問わず記入すること。
 - 4 借上等の「金額」欄には、輸送費又は車両等の借上費を記入すること。
 - 5 「故障の概要」欄には、故障の原因及び故障個所を記入すること。

対策様式-1

世	帯番	: 号		_	_	電記	活										
												調査	責任	者職氏	名		(FI)
		被	ξ	災	者	調	查	原	票			立会	人職	氏名			(EII)
												(平	成	年	月	日現在)	
世帯	寺主氏名					住所						避難	誰先				
披き	子の程度	全壊、	全焼、	流失、	半壊	、半焼、川	末上浸水	(土砂)、『	末下浸れ	k (土	:砂)、一	部破	損				
住家	その状況	自家、	貸家	(間)	面	積 ()	m²	住家、	非住	家	棟数			桐
B	t		名	性別	年齢	職業	(含在学校	及び学年別	1)	死亡	行方不明	重傷	軽傷	備			考
家																	
ı																	
族																	
ı																	
の																	
ı																	
状																	
況																	
Ì	(計		人)														
備え	5欄記載		被保	・護世界	片、身®	章者、老力	人、母子、	要保護、そ	その他生	宇記事	項						

必要な」避難所、応急仮設住宅、炊き出し、飲料水、被服寝具、医療、助産、救出、住宅応急修理、学用品、埋葬、死体捜索、 救 助死体処理、障害物除去、災害弔慰金、資金(災害援護)

便槽の浸水状況 有・無

一般資産水害調査準備表(水害時のみ記入)

名称	居		被	害	家	屋	の	使	用		産	業	区	分
	店	農	家	活	動	事	業	所	活	動	ア	鉱業		
アパート名	住	農家	活動の	ために	使用の	事業原	折活動	jのため!	こ使用	の場	イ	建設業		
商店名被害家屋棟数	土	場合	(農家	活動と	居住と	合(事業所	「活動と周	居住と	:の併	ウ	製造業		
工場名	世	の併	用の場	合を含	む。)	用の持	場合を	含む。)			工	卸·小克	き業	
事務所名	匹										オ	運輸通信	言業	
学 校 名	帯		農家	戸	数	î	逆 業	者 数	ά	産	力	電気サー	- ビス第	É
その他床上床 上浸水半全壊	ኀ	床	上	曼 水	全壊	床	上	浸水	全壊	業	丰	サービス	スその化	也業
浸水 1~ 50~ 100㎝ 壊 ・	数	1~	$50\sim$	100cm	•	1~	$50\sim$	100cm		区				
49㎝ 99㎝ 以上 流失	奴	49 cm	99cm	以上	流失	49 cm	99cm	以上	流失	分				

注) 1 「名称」欄

建物の使用主の氏名等を次により記入する。ただし、一般の住家、農家については、氏名を省略することができる。

- アパート、マンション等のように1棟の家屋に数世帯が居住している場合(アパート名、マンション名、ビル名等)
- 一般の商店、理髪店、クリーニング店、医院等。(○○商店、○○屋、○○医院といった屋号等「屋号がない場合 (2)は、世帯主の氏名」)
- (3) (2)以外の事業所建物(工場の名称、事業所の名称、病院の名称、学校の名称等「自営業等で特に名称のない場合 には世帯主、営業主の氏名」)
- 2 床下浸水と床上浸水との基準
 - (1) 「被害家屋棟数」欄の場合、住家の場合には、畳面を基準とする。非住家の場合にも住家に準じて扱う。(すなわち、 仮に住家であったと仮定して畳面を想定し、その畳面を基準とする。
 - (2) 「被害家屋の使用」欄の場合、農具、農収穫物、商店、工場機械・器具、原材料、半製品等が置かれている土間、板 間、コンクリート間の面を基準とする。
- 3 「居住世帯数」欄

被害家屋が居住に使用されている場合(農業活動との併用の場合、多くの商店、クリーニング店、理髪店等のように事業 所活動との併用の場合を含む。) には、居住世帯数を記入する。

「被害家屋の使用」欄

被害家屋が農業活動又は事業所活動に用いられている場合(居住との併用の場合を含む。)には、農家戸数又は従業員数、 産業区分を記入する。

被災者台帳

(平成 年 月 日現在)

番	地		人	的	被	害	住	家の	被	世祖	带力	、員	-	世		帯	,		構		成	Ż	生徒	走数	応急仮	住宅応	;	被	害	#	<u>†</u> :	帯	内	訳		
	区	世帯主氏名	死	行方	重	軽	全壊/	半壊	床上				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		中	設住宅	急修理	被保	身障	老人	母子	要保	その		7民		備考
号	名		亡	不	但	傷	焼・流失	/	浸	男	女	計	Į.	Į.	,	Į.	人	Į.	Y	Y	Y	以		学生	応急仮設住宅対象世帯	住宅応急修理対象世帯	被保護世帯	世	世	世	要保護世帯	の他	非課税	均等割	所得割	
			人	<u>明</u> 人	人		失	焼	水	人	人	人	, <u> </u>	, <u> </u>	7	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	7			<u> </u>	<i>/</i>	上	<u></u>		帯	帯		帯	帯	帯						
		計																																		

救 助 日 報

報	告機 関			受信	言期間]
発	信者			受	信者	<u>-</u>
報	告期限	月 日	時現在	発信	言時限	Ł
避	開設期間	開設日時	日時	生活	県より	受入又は前日よりの繰越量点
難	用政刑间	閉鎖予定日	月 日	必需	本日	全失、世帯、半失 (世帯) 点
所	既在建物	箇 所 数	力所	給与	支給	床上、浸水、世帯 (世帯) 点
開	死往建物	収容人員	人		翌日	日への繰越量 点
設	野外仮設	箇 所 数	カ所	医	医医	療 班 出 動 数 ケ班
	到外似政	収容人員	人	療	療救	助 地 区
	炊出期間	開始月日	月 日	•	班診	療 医 療 人
炊	外山朔间	終了予定日	月 日	助	者	f数 助 産 人
	炊 出	箇 所 数	カ所	産	医屋	施 設 数 ヵ所
		朝	人	•	療	診療人員人
出	炊出人員	昼	人	救	機助	施 設 数 ヵ所
	州山八兵	タ	人	助	関	診療人員人
		計	人		救	:助終了予定月日 月 日
	供給	地 区 数	地区	り	救	出 地 区
給	供給	実 人 数	人	災	救出	出をした人員 人
	供給	水 量		者	今後:	救出を要する人員 人
	供給期間	開始月日	月 日	救	救 出	1終了予定月日 月日
水	レベルロン外目目	終了予定日	月 日	出	救出力	
	供給方法				лхши	(7 1/4)

			/ w / h	1												
学	県より受入ス	スは前日よりの 量)繰越			点		死τ	上原因	划 別	人員					
用	本	、 学 生				人		死体	死	体	洗	<u>;</u>	浄			体
品	日	、 子 生				点	死	処理	死	体	縫	Ì	合			体
給	支中	」 学 生				人	体		死	体	消	Í	毒			体
与	給	于 王				沪	の	死体	既右	E 建	物	利	用		カ	所
	翌日~	の繰越	量			点	処	保存	仮	設	建	ţ	物		力	所
	前日ま	での埋	!葬			体	理	死	体	処	理	機	関			
埋		大	人			体		今後	後死体	処理	を要す	でる死	:体			体
葬	本日埋葬	小	人			体		死位	本処理	! 終	了予算	定月	日	,	月	日
救		計				体	障	障害	手物除	去を	要する	5戸数	汝			戸
助	翌日以降	降の要埋葬	幸数			体	害	本	日除	去	した	戸	数	(計	戸)	戸
	埋葬終	了予定月	日	月		日	物	今後	後除せ	きを引	要する	る戸	数			戸
死	探索地区						除去	障害	手物除	去の紅	佟了子	定人	日	,	月	日
体	死捜索を	を要するタ	尼体			体	輸	公	用	車	. 仮	ŧ	用			台
0	本 日	発見死	体			体	押削	借	上	車	. 仮	ŧ	用			台
捜	体今後の	の要捜索を	尼体			体	送	救	助の							
索	捜索の方法						Ų	種	類	į						
	捜索終	了予定月	日		月	日	人	人	夫	雇	月	Ħ	数			人
仮設	着 工	月	日	戸	月	日		従事	事作業							
住宅	完 成	月	日	戸	月	日	夫	そ	の他							
住宅	着工	月	日	戸	月	日	備									
修理	完 成	月	日	戸	月	日	考									

No

救助実施記録日計票

責任者氏名

地区青任者氏名

(EII)

救助	避	炊	水	救出
0)	修理	学	死搜	死処
種類	障			

(月

 \exists

時

		`	,	, .	•	<i>y</i> • <i>y</i>	- 1,,	• [
員 数	(世	帯)								
品目(数	女量・金	:額)								
受	入	先								
払	出	先								
場		所								
方		法								
記		事								

分)

記入事項

- (1) 各救助の種類毎に作成すること。
- (2) 記録票欄外のナンバー欄には、記録票作成毎に一連番号を付することとし、前回分を訂正する必要が生じた場合、例えば「No.10」の次に「No.5」の分を訂正する場合には、No.11(No.5訂正)」のように記載の上、前回分「No.5」の記録票には、朱で×印を付し、No.11に修正済み」として棄却することなくそのままナンバー順に綴っておくこと。

なお、救助の実施種類が多い場合には、救助の種類毎に一連番号を付し、ナンバー順に綴っておくこと。

- (3) 記録票欄外の「救助の種類」の欄は、該当する救助名を○で囲むこと。
- (4) 機械器具等を無償で借り上げた場合についても、記録票を作成すること。
- (5) 災害救助資金より支出した場合についても同様とする。
- (6) 被服、寝具、その他生活必需品の給与等で、県調達分と市調達分の双方があるとき はそれぞれ別個に記録票を作成すること。

救 助 の 種 類 別 実 施 状 況

	避	難	戸	斤	開	設	炊		Ł	Ц		し	給					水
年月日	場	所	種	別	実 <i>丿</i>	人員	場	所	実朝	人昼	員タ		対象 人員	供	給	量	供給 方法	実支出額
月日						人			人	人	人	円	人					円
月日																		
月日																		
月日																		

		被	服	寝	具		生	活	必	复	导	品	給	与	•
年月日	地区名	世帯	ı ı			品	目	別	J	給	与	数			実支出額
	地区名		人 員												夫人山領
月日		世帯	人												円
月日															
月日															
月日															

			医	療、	助	産	救 助	J		Ŋ	災求	女 出
年月日		医			扔		助		産	9	火小	, щ
十月日	医	療	班	医	療	機関	救 護 班	分べん	実 支	救出	行方	実支
	班名	患者数	実支出額	班名	患者数	実支出額	助産婦名	者 数	出額	人員	不明	出額
		人	円		人	円		人	円	人	人	円
月日												
月日												
月日												
月日												

			学	用	品品	T))	給	与	坦	1葬	救助	歹	で体の捜	索
年月	日	児	Ţ		童	生	Ē		徒	埋葬	数	実支出額	対象数	発見数	実 支 給 額
		給	与	数	実支出額	給	与	数	実支出額						
		教	科	書	円	教	科	書	円	大人		円	体	体	円
				人				人			体				
月	日														
		その	他学習	用品		その	他学習	用品		小人					
				人				人			体				
		教	科	書	円	教	科	書	円	大人		円	体	体	円
				人				人			体				
月	日		AL ১)/ হাহা			-	VI - NV 215								
		その	他学習			その	他学習			小人	۲.				
		教	科	書	Ш	教	科	<u>人</u> 書	Ш	— 1	体	Ш	<i>[-</i>]	体	円
		叙	什	者人	円	叙	什	者人	円	大人	体	円	体	144	门
月	日			八				人			744				
Л	Н	その	他学習	用品		その	他学習	別用品		小人					
		(, ,	. , ,	人			12, 5	人		477	体				
		教	科	書	円	教	科	書	円	大人		円	体	体	円
				人	, ,			人	, ,	, .	体	, .			·
月	日														
		その	他学習	用品		その	他学習	用品		小人					
				人				人			体				

			死	体	の	久	几	理	障害物	勿の除去	仮	設	住	宅
年月	目	日		実	支		H_	額			着工	完成		入 居
	.1	I	処理数	洗 浄縫合等	一時保存	検	索	計	世帯数	実支出額	戸数	戸数	実支出額	戸 数
			体	円	円		円	円	世帯	円	戸	戸	円	戸
月		日												
月		日												
月		日												
月		日												

		住	宅 修	理	応急救助のための	輸送	応急救助のための	人夫
年	月日	着工	完成	実支	目 的		目 的	
	1 1	戸数	戸数	出額	(又は救助の種類)	実支出額	(又は救助の種類)	実支出額
		戸	戸	円		円		円
月	日							
月	日							
月	日							
月	日							

世帯構成員別被害状況

平成 年 月 日現在

		1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯	7人 世 帯	8人世帯	9人世帯	10人 以 上 世 帯	計	小 学 生	中 学 生
全	壊(焼)													
流	失													
半	壊(焼)													
床	上浸水													

資 購 入 (配分) 計 画 表

○ 全壊(焼) • 流失世帯分

〇 半壊 (焼) · 床上浸水世帯分

			人t	世帯	,		人	世神			人	世春	昔		人	世	帯		人	世	帯		人	、世初	帯		人	世神	带		人	世	帯		人	世福	帯	
†	世帯区分	(2	基準	額)	円	(2	基剂	售額	į) 円	(基準	ᆂ額	j) 円	(基注	售額	頁) 円	(基	隼額	頁) 円	(基	準額	頁) 円	(基剂	售額	i) 円	(基注	售額	頁) 円	(基剂	售額	頁) 円	
		数	世原	沂	金	数	世	所	金	数	世	所	金	数	世	所	金	数	世	所	金	数	世	所	金	数	世	所	金	数	世	所	金	数	世	所	金	備考
品名	/単価		帯				帯				帯				帯				帯					要			帯				帯				帯			
		量	数数	紋	額	量	数	数	額	量	数	数	額	量	数	数	額	量	数	数	額	量	数	数	額	量	数	数	額	量	数	数	額	量	数	数	額	
 					円				円				円				円				円				円				円				円				円	
			_																																			
	. – – – –																																					
												4																										
			_																																			
	. – – – –																																					
								_		-		4																								_		
																																					Ų	

- 1 本表は、全壊(焼)、流失世帯分と半壊(焼)、床上浸水世帯分に分けて作成すること。(費用の限度額が異なる。)2 「品名」欄は、寝具、被服、生活必需品の順に記入すること。3 各品名ごとの「備考」欄には、県調達分と市調達分を明らかにしておくこと。 (注)

災害救助用物資引渡書

引継	者機関名						職氏名	
引受	者機関名						職氏名	
Ş	救助用物資に	こつ	いて、	次のとおり	り引き継ぎ	ました。		
					記			
1	引継日時							
2	引継場所							
3	引継物資		次表の)とおり			(車両番号)
物	資	名	単位	輸送数量	引継数量	差し引き 不 足 数	不足を生じた理由	その他

注 本書は、2部作成し、授受両機関とも保管する。

災害応急用米穀供給台帳

供給月日	供給数量	供給価格	住	所	氏	名	印

応急仮設住宅入居者選定調査書

	りが	と前住	所										世	帯主	=				
	氏			名	年	齢	続	柄	職	業	所	得	額	固	定資	産税	摘		要
世																			
帯																			
員																			
0																			
状																			
況																			
0 -																			
り	種	別	面	積	資	72	奎	額	種		別	面		積	金	額	摘		要
災	宅	地	_	m²					住		宅			m²		円	+		- '
前									ľ									物を損壊	L
<i>の</i>		田		ha				円	非	住	宅			m^2		Н		部分は朱	
資								, ,		.—						, ,		すること。	
産		畑		ha				円	そ	\mathcal{O}	他			m^2		円		,	5
内		,									,								
容	山	林		ha				円		計				m^{2}		円			
り入	(,	具体的	内に)								•			•					
災の																			
後見																			
の通																			
収し																			
今保	(,	具体的	内に)																
後の																			
の見																			
住通																			
宅し																			
確																			
市長	の意	\$見及	び順	位															
																	年	月	日
															市	長 名	7		
二戸	地力	7振興	局長	の意	見及	及び順	位												
																	年	月	日
													戸地	也方	振興	局長名	,]		

業員雇上げ台帳 作 (救助種別)

(教助性別)	丘 力	口			月			分	基	本 賃	金	割堆	負	金如	. =	岩石
住	氏 名	日 額	日	日	日	日	日		日	本 賃 数 金	額	時	f fl 金	額紹	与	
		円	1	I	1	I	I	I		日	一切	割 埠	H] NY	<u>金</u> 額円		円
計	人	円	人	人	人	人	人	人								円

(注)

1 本台帳は、救助の種別によって作成すること。2 各日別労状況は、1日就労したものは「1」と表示すること。

防 疫活動 状 況 報 告報告機関名

						清潔方	消毒方	そ族昆	感染症	災害救	検病調	細菌検	集団避		
月	区	赤痢	i 患者	音発	生者			- 1,7 11 -	予防新						
						法を行	法を行	虫駆除	法による	よる飲			難所の		
		+	ИZ	保					家用水	料水の		查実施		備	考
		真	疑	菌	死	った戸	った戸	を行っ	の供給	供給を			収容人		
日	分	性	似	者	者				を受け	受けた					
		注	拟		相	数	数	た戸数	た人員	人員	查人員	件数	員		
月	当日														
日	累計														
月	当日														
日	累計														
月	当日														
日	累計														
月	当日														
日	累計														
月	当日														
日	累計														
月	当日														
日	累計														
月	当日														
日	累計														
計	当日														
рl	累計														

報告に際しての注意事項

- (1) 「備考」には、り災地域における赤痢以外の急性感染症患者数、臨時感染症隔離病舎設置数、同収容患者数及び代執行による実施戸数(清潔方法、消毒方法、そ族昆虫等の駆除別に再揚)その他防疫活動に必要と認める事項を報告すること。
- (2) 防疫活動終了の時は、その旨を報告すること。
- (3) 防疫活動状況報告の第1回分には防疫活動の実施計画の概要を併せて報告すること。

災害防疫所要見込額調

(報告者所属氏名)

部局課 氏名 地方公共団体名

(1) 防疫作業費

(単位:千円)

(1)	防疫作業費					(<u>(単位:</u>	<u> 千円)</u>
	事	項	区	分 所要見込額	見	積	\mathcal{O}	概	要
1	子店	委員諸費	(1)委員手当		延日数、	実人	員		
	1. 19.1	安貝昭貝	(2)委員旅費		"	1			
9	连湖	、消毒方法諸費	(1)清潔方法		実施戸数	て、主な	作業の)内容別	見込額
2	们 徐	、伯母刀伍阳复	(2)消毒方法		実施戸数	女			
			(1) 傭上費		延日数、	実人	員		
3	3 .17±	救治諸費	(2)旅費		薬品等の	購入	費、借.	上費、輸	送費
3	1,192		(3)物件費						
			(4)診療委託費						
			(1) 傭上費						
1	层 沙九	病隔離病舎諸費	(2)患者諸費		収容実力	、員、	食費、	薬価収	入
4	恐朱	· / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	(3)管理費						
			(4)建物修理費		修理個別	f、見	積の積	算基礎	
5	委託	入院費			収容実力	人員			
			(1) 傭上費						
6	臨時	隔離病舎諸費	(2)患者諸費		収容実力	、員、	食費、	薬価収	入
			(3)管理費						
7	冰丰	所諸費	(1) 傭上費						
	们 毋	:川柏貝	(2) 庁費						
8	予防	救治従事者の	(1)特殊勤務手当		消毒戸数	女、延	日数、	実人員	
	手当等	等諸費	(2)療治料、救助料、弔夠						
9	六活	遮断隔離等諸費	(1)交通遮断隔離						
9	文地		(2)生活補給費		実人員				
10	感染	病貧民患者及び	(1)生活補給費		IJ				
	死者詞	渚費	(2) 死体消毒費		実施件数	女			
			(3)埋火葬費		IJ				
11	そ族	昆虫駆除			実施戸数	女、実旅	匝地域	(字)
12	家用	水の供給費			対象実力	人員、	給水日	数	
13	法第	19条の2手当金							
14	予防	事務費			支出科目	別内	訳		
15	設備	整備費			設備名、	台数	、理由	1	
	合	計							

- (注) 食費、薬価の収入見込みのある場合は、該当の事項、区分における支出見積額により控除した額を所要見込額に計上すること。
- (2) 感染病隔離病舎消毒所災害復旧費 施設名、設置主体、施設種類、設置年月日、病床数、建築構造、復旧費、被害個所、見積内訳 1965

遺体の捜索状況記録簿

年	捜	捜	索	用	機	械	器	具		実	/ / #
月	索		借	上	費	修	繕	費	燃	支	備
日	人	名 称	数量	所有者(管	金額	修 理	修繕費	修繕の	料	出	考
	員		女 与	理者)氏名	亚 彻	月日	10 倍頁	概要	費	額	77
				-							

- (注)1 他市町村に及んだ場合には、備考欄にその市町村名を記入すること。
 - 2 借上費については、有償、無償を問わず記入するものとし、有償による場合のみ、 借上費「金額」欄に記入すること。
 - 3 「修繕の概要」欄には、故障の原因及び主な故障個所を記入すること。

年 月 日

(氏 名) 殿

二戸市長 (氏名)

印

労務機材等の供給要請書

年 月 日協定した災害応急対策における労務機材等の供給に関する協定書に基づき、次のとおり供給することを要請する。

記

1	災害の名称					
2	従事する場所					
3	業務の内容					
4	供給を要する労務機械等の種類、数量	自至	年年	月月	H H	
5	供給を要する期間					
6	そ の 他					

計

作 業 員 賃 金 台 帳 (救助種別) 金割 増 間 金 金 額 約 与 額 分 本 住 所氏 名日 額時円 日 Ħ 数金 日 日 日日

- (注)
- 1 本台帳は、救助の種別によって作成すること。2 各日別就労状況は、1日就労したものは「1」と表示すること。

人

対策様式17

学 用 品 割 当 台 帳

り	災	区	分									
番	문	学 校	名	学 年	児童・生徒名	保護者氏名	割	当	华	勿	資	名
# 	Ą	, (^H	1 1		NIZ E PVI						

(注) り災区分は、全失(全壊、全焼、流失)と半失(半壊、半焼、床上浸水)の別を記載し、 それぞれの区分に作成すること。